

たのびた

2019
No. 622

1

い亥い
い年も
年に一
年

住人十色
佐々木紗良さん

キラリ 田野畑の人
畠山 雅洋さん

わが家のアイドル
山根 千寿くん
川畑 瑛栖くん

主な内容
石原弘村長新年のあいさつ
亥年生まれ今年の抱負
くるもん号で出掛けよう
中学生海外派遣研修

今月の表紙
12月19日、平成最後の正月を控え、特別養
護老人ホームリアス倶楽部で、しめ縄作り
が行われました。写真は、ショートステイ
を利用している畠山ヨノさん（88）

迎春

平成31年の年頭にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

村民の皆さまには、村政に対し日頃からご支援、ご協力を賜り、衷心より深く感謝を申し上げます。

本村の沿岸部を中心に甚大な被害をもたらした、東日本大震災から8年が過ぎようとしています。

昨年を振り返りますと、西日本を中心に記録的大雨となった「平成30年7月豪雨」や西日本各地に強風と大雨をもたらした「台風21号」、北海道で初めて最大震度7を記録した「平成30年北海道胆振

東部地震」など、国内で多くの自然災害が発生し、改めて自然災害の恐ろしさを痛感する年となりました。

引き続き災害に強い村づくりに向けて、防災や減災に取り組む決意を新たにしたいところであります。

村内に目を向けますと昨年は、東日本大震災で決壊し、復旧工事を進めていた机漁港沖防波堤が1月に完成し、7月に机浜で、東日本大震災発災以来8年ぶりに海開きを行いました。海水浴場の開設期間中、延べ683人の方に訪れていた

遊ぶ姿を見ることができました。

震災後、子どもたちが海に親しむ機会が減少する中、海水浴場の開設で田野畑村の海を肌で感じるができる素晴らしい機会になったと思います。海水浴場の開設にあたっては、多くの方々に、ご理解とご協力をいただき心から感謝申し上げます。

さて、村は、東日本大震災からの復旧の先を見据え、暮らしやすい村のグランドデザイン構想の検討を進めています。これは、村が抱える少子高齢化などの課題解決に向け、村民の皆さまと、将来、村の核となる主要施設の整備エリアなどを検討し、子どもから高齢者まで全ての人が暮らしやすい村、住み続けたい村をつくっていくものです。

7月には、多くの皆さまから意見を聞くため、「暮らしやすい村のグランドデザイン構想検討委員会」を立ち上げました。検討委員会では、30代40代の方々が中心となり、「まちづくり」「役場庁舎建設構想」「道の駅たのはた建設計画」の3つのテーマで、活発な意見交換が行われております。

今年、検討委員会でもとめられた構想を基に、地区別計画や公共施設の配置計画などの具体的な検討を重ねてまいります。

また、道の駅たのはたの移転計画については、暮らしやすい村のグランドデザ

全ての人が、暮らしやすい村、住み続けたい村、そして、多くの人が訪れたい魅力ある「新生たのはた」の実現に向けて

石原 弘 村長

イン構想と併せて、詰めの作業を行っています。建設場所については、思惟大橋北側の三陸沿岸道路整備と国道45号の間に整備することが決定しており、50年、100年先の村をいい方向に導く重要な整備になると確信しております。

「教育立村」を掲げる本村が、60年近い交流を重ねてきた早稲田大学と3月に締結した協働連携協定により、村は新たなステージへと歩みを進めています。

先に述べた検討委員会には、早稲田大学の都市計画や建築を専門とする教授に参加していただき、新しい道の駅の建設や周辺の活用、まちづくりについて、日本のみならず世界的な先進地の事例紹介など、さまざまな情報をいただいております。その情報は、地域の持つ資源や文化や歴史の新たな価値創出につながるものだと期待しております。

引き続き村民の皆さまをはじめ、多くの方々の意見に耳を傾けながら、子どもから高齢者まで全ての人が暮らしやすい村、住み続けたい村、そして多くの人が訪れたい魅力ある「新生たのはた」の実現に向けて取り組んでまいります。村民の皆さまにおかれましては、引き続き一層のご支援とご協力をお願いします。

結びとなりますが、この1年が村民の皆さまにとって幸多き年になりますことを心から祈念申し上げ、年頭のあいさつといたします。

1935年
和昭10年
生まれ

健康体操で今年も健康に

野崎 利良さん
(萩牛・83歳)

昨年は病気もけがもなく健康に過ごすことができました。健康の秘訣(ひけつ)は健康体操。6年間続けています。今年も健康に過ごせるといいと思います。



親子

おじい
ちゃん
と孫

1983年
昭和58年
生まれ

家族と仕事を大切に

早野 真さん
(羅賀・35歳)

昨年は、三男(1歳)が歩けるようになり、家族全員で喜びました。今年も家庭を大切に、仕事を頑張りたいです。



1947年
昭和22年
生まれ

孫の成長見るのが楽しみ

早野 一弘さん
(田野畑・71歳)

10人の孫が宝です。正月には家族全員がそろそろ予定。孫の成長を見るのが楽しみです。今年も健康に気を付けて生活していきたいです。

2007年
平成19年
生まれ

チームを引っ張っていく

菊地 聖菜さん
(沼袋・田野畑小5年)

今年は、剣道とスポ少バスケを頑張ります。剣道では団体戦で1試合でも多く勝ちたいです。スポ少バスケでは、6年生としてチームを引っ張っていききたいです。



亥年生まれ 今年の抱負

2019年は亥年。村内の亥年生まれは266人(12月1日現在)。年男年女の皆さんに今年の抱負を聞きました。

1947年
昭和22年
生まれ

今年も笑って過ごしたい

佐々木 トモ子さん
(切牛・71歳)

昨年は、孫のバスケを応援しに、県内外に行きました。今年も健康に気をつけて、孫の活躍する姿を応援したいです。一年間、笑って過ごしたいですね。

おばあ
ちゃん
と孫

親子



2007年
平成19年
生まれ

スクバン県大会で金賞

佐々木 美月さん
(菅窪・田野畑小5年)

スクールバンドでサクスを担当。昨年は県大会で銀賞でした。6年生になる今年は、下級生の手本となるように頑張ります。目指すは県大会で金賞だ。

1971年
昭和46年
生まれ

家族全員健康な一年に

佐々木 麻子さん
(菅窪・47歳)

子どもを乗せて車を運転する機会が増えそうなので、安全運転を心掛けます。家族全員が健康で過ごせる年に。もっとおいしいご飯を作れるように頑張るぞ。

苦手な教科頑張りたい

畠中 尚くん
(北山・田野畑小5年)

昨年は勉強を頑張りました。今年は6年生。勉強が難しくなると思うので頑張りたいです。特に、苦手な国語の漢字と社会を頑張ります。

岩手の歴史を学びたい

横田 興樹くん
(巢合・田野畑小5年)

修学旅行が楽しみ。岩手県の歴史などを学びたいです。勉強では、苦手な社会で都道府県を全部覚えられるように頑張ります。

自信を持って頑張る

山根 理乃さん
(羅賀・田野畑小5年)

6年生になってリーダーになるので自信を持って頑張りたいです。低学年が困ったいたら自分から積極的に教えてあげたいです。

みんなに優しくしたい

早野 杏さん
(西和野・田野畑小5年)

スポ少バスケでは、県大会で1勝を目標にチームで協力して練習を頑張ります。6年生として、スポ少や学校生活でみんなに優しく接していきたいです。

勉強と部活を両立する

木村 朔くん
(猿山・田野畑小6年)

中学校では、勉強が難しくなると思うので、苦手な国語と数学を頑張りたいです。勉強と部活の両立ができるように頑張ります。

中学校でも野球を頑張る

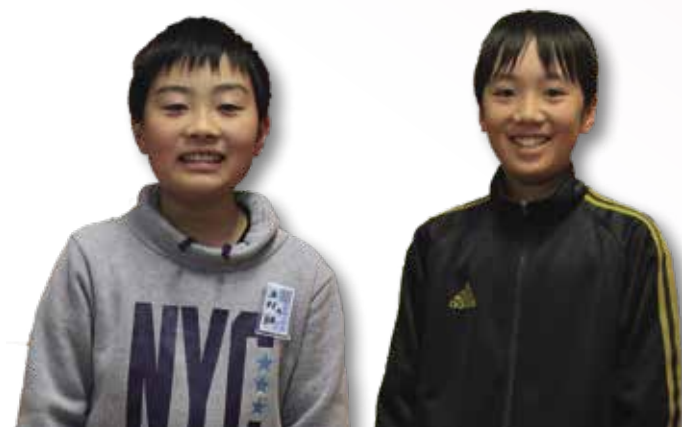
三浦 空知くん
(島越・田野畑小6年)

昨年は、スポ少野球でキャプテンを務め、みんなを引っ張ってきました。4月からは中学生。野球部に入って、県大会出場を目指して頑張ります。

■村内の亥年生まれ(12月1日現在)

生まれた年	人数
2007年(平成19年)	22人
1995年(平成7年)	26人
1983年(昭和58年)	26人
1971年(昭和46年)	37人
1959年(昭和34年)	45人
1947年(昭和22年)	58人
1935年(昭和10年)	42人
1923年(大正12年)	10人

2007年
平成19年
生まれ



くるもん号利用のしかた

1 電話をする

電話かFAXで「くるもん号を利用したい」と伝えてください

2 利用内容を伝える

- ①名前
- ②利用日
- ③利用する便または時間帯
- ④住所と電話番号（初回）

3 時間を確認する

くるもん号が迎えに来る時間帯を確認してください

4 自宅などで待機

確認した時間帯に、くるもん号が自宅に迎えに来ます。帰りは予約した場所まで迎えに来ます

●北地域

北山・机・池名・明戸・羅賀・拓洋台団地

◆運行日…月・水・木・土・日

◆予約先…田野畑観光タクシー

(☎33-2121、FAX33-2121)

●東地域

島越・切牛・黎明台団地

◆運行日…火・水・金・土・日

◆予約先…田野畑観光タクシー

(☎33-2121、FAX33-2121)

●南地域

浜岩泉・大芦・真木沢・猿山・七滝

◆運行日…月・水・木・土・日

◆予約先…田野畑交通

(☎34-2557、FAX34-2611)

●西地域

田野畑・西和野・和野・菅窪・板橋・尾肝要・

巢合・田代・沼袋・甲地・千丈・萩牛

◆運行日…火・木・金・土・日

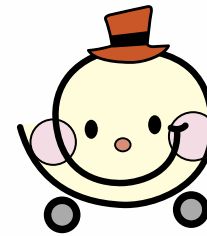
◆予約先…田野畑交通

(☎34-2557、FAX34-2611)

※時間帯などは全世帯に配布しているバス時刻表か村ホームページを確認してください

くるもん号マスコットキャラクター

「くるもん」



くるもん号で
出掛けよう

くるもん号は、平成22年4月に運行を開始した予約運行型の交通手段です。毎年、延べ4千人以上が利用し、高齢者や自分で車を運転できない人などが医療機関や公共施設、商店街などへ行くための交通手段として活躍しています。予約運行型の交通は、路線バスと違い、バス停や細かい時刻の設定はありません。予約があった時間に、その区間のみを運行します。そのため、▼自宅まで送迎できる▼1台の車両で広い地域をカバーできる▼利用者がいないときは走らなくていいといった利点があります。田野畑村のように、集落が分散し、道路が細かく走っている地域に適した運行方法といわれています。

運行方法は、村内を4つの地域に分け、それぞれの地域内は自由に乗り降りできます。地域外は、役場や診療所、三陸鉄道の駅、郵便局などの共通乗降箇所のみ乗り降り可能です。1地域、土日を含めて週5日の運行で、月々金は1日5便、土日は1日2便。乗車料金は1回300円で利用できます。

Interview

～ 私も利用しています ～

買い物や診療所への通院、郵便局などに利用しています。

今までオートバイに乗っていましたが、家族の心配もあって、春先から乗っていません。

東日本大震災で島越地区にあったお店や郵便局はなくなり、遠くまで行かなくてはいけ

なくなっていました。

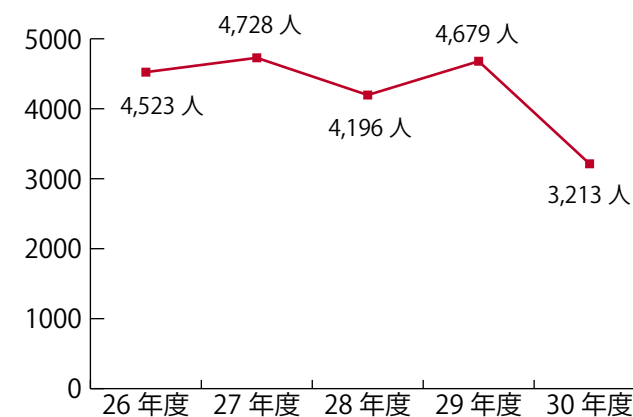
くるもん号は、簡単に予約ができて、家まで迎えに来てくれます。週に5日使えて、移動手段を持っていない私にとって、とても便利で助かっています。

一緒に乗った人や運転手さんとの世間話も楽しみの一つです。

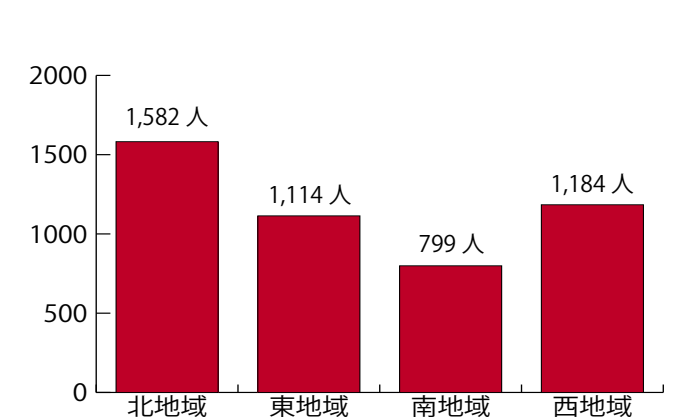


工藤 藤雄さん（89）
＝島越＝

■くるもん号の年度別利用者の推移（11月末現在）



■くるもん号の地域別利用者数（平成29年度）



教えて！タノくん

くるもん号で出掛けようの巻



～ くるもん号はこんな時にも便利です ～



簡単に予約できて、家まで迎えに来てくれる交通手段「くるもん号」。

利用者の目的は、通院や買い物、三陸鉄道への乗り継ぎ、イベント会場への移動などさまざま。4月から本格的に運行を開始した土日便は、部活動などで生徒にも利用されています。

くるもん号は、場所と場所をつなぐだけではありません。乗り合いタクシーならではの、利用者同士や運転手と利用者の距離の近さが会話を生み、人と人をつなぐ公共交通でもあります。

皆さん、くるもん号で出掛けてみませんか。



①__コナーズビル市滞在最終日。8日間お世話になったホストファミリーらと笑顔で記念撮影／②__ポップコーンを箸でつかんで、箸の使い方を教える佐々木渚さん⑥（エバートン小学校）／③__折り紙でお相撲さんの折り方を教える前原思生さん（コナーズビル中学校）／④__アニメのキャラクターなどさまざまな衣装に身を包み、ハロウィーンを体験／⑤__魔法使いの衣装でトリック・オア・トリート。笑顔でお菓子をもらう大澤叶佳さん／⑥__ホストファミリーらと笑顔で食事を楽しむ工藤望由さん⑥（コナーズビル高校）／⑦__インディアナポリス市のモーター・スピードウェイでスタート・ゴール地点のレンガにキス。モータースポーツのインディ500で優勝チームが行う恒例の行事を体験



米国文化を肌で感じた 12日間の貴重な経験

海外派遣研修
田中生4人が米国へ

現地の生活を体験しながら、文化、語学などを学ぶ、中学生海外派遣研修（アーラム大学、村青少年育成村民会議、教育委員会主催）が10月28日から11月8日までの12日間、米国インディアナ州コナーズビル市などで行われ4人が派遣されました。参加したのは、田野畑中（石川健校長、生徒73人）3年の大澤叶佳さん、工藤望由さん、佐々木渚さん、前原思生さんの4人。同校の金野達徳教諭と教育委員会の小野茜国際交流推進員が引率しました。

生徒は、7月から10月まで計4回の研修で英会話やアメリカの生活習慣を学び、日本文化を紹介するプレゼンテーションを練習。10月28日に田野畑村を出発し、成田空港からアメリカへ飛び立ちました。

生徒たちはコナーズビル市で8日間、ホストファミリー宅にホームステイしながらアメリカの日常生活を体験しました。

滞在期間中は、コナーズビル高校やコナーズビル中学校、エバートン小学校で、▼折り紙▼けん玉▼あやとり▼浴衣の着付けなどの日本文化を英語で紹介。同世代の生徒たちやアメリカの子どもたちと交流を深めました。

そのほか、ハロウィーンの体験やインディアナ州インディアナポリス市で観光施設の見学など、多彩なメニューを通じてアメリカへの理解を深めました。

渡米で成長した4人
全校生徒に成果を報告

12日間の渡米で、生活や文化、生きた英語を肌で感じた4人は、11月8日に無事帰国。12月14日には、全校生徒に研修の成果を報告しました。研修で学んだことや感じたことを、身ぶり手ぶりを交え堂々と伝える姿は、自信に満ちあふれていました。

石川校長は「研修で4人は大きく成長したと感じた。この経験は将来、必ず役に立つと思う。学習をするうえで生の体験に勝るものはない。海外派遣研修は貴重な経験をするチャンスだと思ふ」と研修への期待を込めました。

History

昭和53年に始まった
田野畑村の海外派遣研修

田野畑村の海外派遣研修は、本村と交流のある米国インディアナ州のアーラム大が昭和53年に開催した「米国教育文化視察研修」に田野畑中の教諭1人が参加したことに始まります。

56年からは教諭とともに中学生2人を派遣。以来、平成18年度ま

での30年間で、30人以上の生徒らが米国の文化を肌で感じ、研修を行ってきました。

その後、中断期間を経て27年度に復活。盛岡市と合同で、インディアナ州コナーズビル市でホームステイをしながら米国の文化を学ぶ海外派遣研修を行っています。



中学生海外派遣研修

Tanohata-Indiana Exchange 2018
October 28th - November 8th



Kudo Miyu
工藤 望由

興味を持ったことにチャレンジしていきたい

中学生の時に海外で研修する機会はありませんので、自分が少しでも成長できればと思い参加しました。

一番の思い出は、家にある2つのクリスマスツリーに飾り付けをしたことです。ホストファミリーが疲れて休んだ後も楽しくて1人で飾り付けをしました。翌朝、疲れてソファに寝ていた私が目を覚ますと、「サンタさんが来たよ」とプレゼントが置いてありました。優しさに感動しました。

アメリカでの生活はとても楽

しく、ホストファミリーと別れる時は「帰りたくない」と思いとても悲しくなりました。

アメリカでの生活を通して、たくさんの事を学びました。普段気付かない日本の良さなどを別の環境で生活することで知ることができたと思います。

研修に参加して成長したことは、いろいろな事にチャレンジしてみようという積極性が身に付いたと思います。残りの中学校生活や高校でも、いろいろなことに興味を持って積極的にチャレンジしていきたいです。

相手が求めることを考えて行動していきたい

私は、今年の海外派遣研修報告会の発表を聞いて、自分も参加してみたいと思いました。

アメリカで驚いた事は、コナーズビル中学校に、5千人収容のバスケットボール専用の体育館があったことです。高校生の試合には、生徒や地域の人など多くの人が訪れ、まち全体で応援している事に驚きました。

うれしかったことは、日本文化を紹介したときに、大きなリアクションが返ってきたことです。話していて楽しかったし、そのおかげで緊張せずに紹介す

ることができました。日本にいるときは気付かなかったけど、日本人はリアクションが少ないと思いました。

自分から積極的に発言したり、相手が求めていることを考えて行動すれば、自分も周りのみんなも楽しくなると感じました。帰国してからは、授業などで、リアクションを大きくするように心掛けています。

今回の研修は、自分を大きく成長させてくれました。貴重な経験をさせていただきありがとうございました。



Osawa Kyoka
大澤 叶佳

中学生海外派遣研修

Tanohata-Indiana Exchange 2018
October 28th - November 8th

私を成長させてくれた。かけがえのない思い出

アメリカの文化を肌で感じてきた4人。
12日間の研修で彼女たちは何を感じ、何を学んできたのでしょうか。



Maehara Shii
前原 思生

苦手な事にも積極的にチャレンジしていきたい

今回の海外派遣研修に参加して、たくさんの思い出ができました。

最初は、自分の英語が通じるのかとても不安でしたが、コナーズビルの人たちは、笑顔で接してくれました。ホストファミリーの家に着くと、子どもたちが「こんにちは」と日本語であいさつしてくれました。温かく迎えてもらって、不安は解消し、とても楽しく生活することができました。

一番印象に残っていることは、日本文化の紹介です。

私が、あやとりやけん玉を紹介するとすぐに「やってみたい」という反応が返ってきました。その反応を見て、チャレンジしようとする気持ちが大切だと感じました。

中学校を卒業するとチャレンジすることが増えると思います。経験したことのないことや苦手だと思っていたことにも積極的に挑戦していきたいと思います。

アメリカでの貴重な体験は、私にとって一生の思い出になりました。

自分の意思をしっかりとって選択していきたい

中学1年の時から英語の力を伸ばせろと思い、研修に参加したいと思っていました。

実際に参加してみて、アメリカに着くまでの飛行機内から、うまくコミュニケーションがとれるかとても不安で緊張していました。しかし、ホストファミリーが積極的に話し掛けてくれて不安や緊張はなくなりました。

コナーズビル高校で驚いた事は、授業中に生徒が飲食をしていることです。先生の話聞きながら食べていて、日本ではありえない光景だと思いました。

アメリカの生活では、細かいことでも「どっちにする」と聞かれ、自分で決めなくては行けません。そういう場面でこれまでの私は「どっちでもいい」と言うことが多かった気がします。研修に参加して、自分の意思を強く持って意見を言えるようになったと思います。

中学校卒業後は、どうしたいか、何をやりたいかなど、自分自身で選択する場面が多くなると思います。研修の経験を生かして自分の意思をしっかりとって選択していきたいと思っています。



Sasaki Nagisa
佐々木 渚

給食センターを整備します

教育委員会は、新しい給食センターを田野畑中学校の敷地内に整備します。使用開始時期は2019年8月を予定しています。

新しい給食センターでは、衛生管理を向上させるため、食材の下処理などをするエリアと調理などをするエリアを区切り、直接、行



新しく整備する給食センターの完成イメージ図

き来できないようにします。

さらに、床の乾燥状態を維持できるドライシステムやエアシャワーの導入を行います。

また、給食を作る様子を住民や子どもたちが見学できるコーナーを設け、食育を進める予定です。

建物は鉄骨造り平屋建てで、延床面積約347平方メートル。処理能力は1日約300食となる予定です。

◆問い合わせ先：教育委員会（☎34-2226）

学校給食センター整備工事の概要

- 建設場所…田野畑中敷地内（松前沢 87）
- 延床面積…約374平方メートル
- 構造…鉄骨造（平屋）
- 処理能力…1日約300食
- 事業費…4億930万円
- 工事期間…3月～7月（予定）
- 使用開始…8月（予定）

若桐保育園に 県産木材のベンチなどを整備

木製ベンチなどを整備

村は、県民参加の森林づくり促進事業補助金を利用して、若桐保育園（鈴木康子園長、園児53人）の園庭に、県産木材を使ったベンチと日よけなどに使うパーゴラを整備しました。

県民参加の森林づくり促進事業補助金は、岩手県が「いわての森林づくり」を活用して、県民が取



園庭に整備されたパーゴラの下で笑顔を見せる園児

り組む森林整備活動や森林環境学習活動などを支援するものです。

◆問い合わせ先：生活環境課（☎34-2114 内線22）

環境教育で木の大切さを伝える

村は12月14日、若桐保育園で、5歳児を対象に環境教育を開催。村森林組合（熊谷吉秀組合長）の工藤修参事が、山や森の大切さを伝えました。

工藤参事は、「大人になっても、木や自然を大切にする人になってほしい」と話していました。



園児の前で環境教育を行う工藤修参事

シニアカフェの参加者募集

- ◆日時…1月17日(木)
午後2時～3時30分
 - ◆場所…保健センター
 - ◆対象…65歳以上
- ※対象年齢は目安です。65歳未満の人でも参加できます。孫や付き添いの人と一緒に参加可能です。

- ◆内容…手作りおやつを囲んでの茶話会
- ◆費用…無料
- ◆申込期限…1月9日(水)
- ◆申し込み・問い合わせ先…健康福祉課（☎33-3102 内線59）

村教育大綱を策定

村と教育委員会は11月に、村教育大綱（2018～20年度）を策定しました。

本大綱では教育の目指すべき将来像「ふるさとに愛着を抱き人間性豊かな人材を育てる村」の実現に向けて、▼教育▼青少年の健全育成▼生涯学習・スポーツ活動

- ▼芸術・文化の4項目で基本目標を掲げ、現状把握と課題整理を行い、教育振興を図ります。
- 本大綱は村ホームページに掲載しているほか、教育委員会で確認できます。
- ◆問い合わせ先：教育委員会（☎34-2226）

LED街路灯110基を設置

村は6月20日から11月6日にかけて、岩手県企業局クリーンエネルギー導入支援事業費補助金を活用し、村内13地区などに省エネでCO2削減効果があるLED街路灯を110基設置しました。

今後、地区から要望のある箇所などの既存の街路灯を、LED街路灯に更新していく予定です。

- ◆問い合わせ先：総務課（☎34-2111 内線16）

LED防犯灯設置箇所

地区名	設置数	地区名	設置数
北山	16基	田野畑	19基
机	10基	西和野	3基
池名	2基	和野	4基
羅賀	25基	菅窪	5基
島越	7基	巢合	2基
切牛	1基	甲地	7基
真木沢	1基	村管理	8基

インバウンド教育旅行研修会

本村と普代村は、インバウンド（外国人観光客）向け教育旅行の講演会を開催します。

- ◆日時…1月12日(土)
午後1時30分～4時30分
- ◆場所…普代村役場
- ◆テーマ…ほんものの体験と民泊の力で、訪日教育旅行を受け入れよう

- ◆講師…体験教育企画 藤澤安良代表
- ◆対象…民泊受け入れ家庭、民泊受け入れに興味がある人、観光業に携わる人など
- ◆費用…無料
- ◆申し込み…不要
- ◆問い合わせ先：政策推進課（☎34-2111 内線63）

防災豆知識

☎ 総務課 (☎ 34-2111)

Disaster prevention

もしもの時に役に立つ、防災の豆知識

村は、台風の接近など、急激な気象変化が予想され、避難が必要と判断した場合などに、防災行政無線や緊急速報メールなどで避難情報を発令します。情報が発令された場合には、直ちに避難行動を開始してください。

また、高齢者などの安全確保のため「自主避難」を発令する場合があります。避難が必要と判断した人は早めの自主避難をお願いします。

避難情報		状 況	皆さんに行ってほしい避難行動
避難準備・ 高齢者等避難開始	自主避難	今後、天候の悪化が予想され、夜間に気象警報が発表される可能性が高い場合	○避難行動要支援者は、支援担当者と相談し、必要に応じ早めの自主避難を開始 ○避難が必要と判断した人は、明るく移動しやすいうちに早めの自主避難を開始
	避難準備・ 高齢者等避難開始	避難勧告や避難指示（緊急）を発令することが予想される場合	○いつでも避難ができるように準備し、身の危険を感じる人は避難を開始 ○高齢者など避難に時間がかかる人は避難を開始
避難勧告		災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まった場合	○落ちついて避難所へ避難 ○地下空間にいる人は、速やかに安全な場所に避難
避難指示（緊急）		災害が発生するなど状況がさらに悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった場合	○避難していない人は、直ちにその場から避難 ○外出することで危険な状況では、建物内のより安全な場所に避難

食改さんの減塩レシピ

Low-salt recipes

村食生活改善推進員が教える、体にやさしい減塩レシピ



モチモチ大根もち

※エネルギー58kcal、塩分0.2g（1枚分）

食改さんから一言…梅干しの塩分や、かつお節のうまみ、ごまのkokkを利用することで、少ない調味料でもおいしく食べられる一品です。

●材料（6枚分）

大根	110グラム
大根の葉	1～2本
桜エビ	大さじ½
白玉粉	50グラム
米粉	20グラム
塩	少々
ごま油	大さじ½

●作り方

- ①大根はすりおろし、ザルに上げて水気をきる（汁はとっておく）。大根の葉はみじん切り
- ②ボウルに「A」を合わせ、①の大根汁 20ccを加え、大根おろし・大根の葉・桜エビ・塩を混ぜて6等分にし、平たく丸める
- ③フライパンに油を熱し、②を中火で焼く。きつね色になったらひっくり返し、水（スプーン1杯程度）を振り、ふたをして5分位蒸し焼きにする

脳卒中を予防しましょう

脳卒中は、脳内の血管が詰まったり、出血することによって、酸素や栄養を運ぶ血液が脳に届かなくなる病気です。日頃の生活習慣を見直して、病気をきちんと治療することが予防につながります。

脳卒中を予防するため、次の①～⑦に注意しましょう。

①定期的に血圧測定

血圧が高いと、血管に負担がかかり、動脈硬化により脳梗塞



定期的な血圧測定を心掛けましょう

や脳出血が起こりやすくなります。定期的に自分の血圧を確認しましょう

②糖尿病や心臓病、高脂血症を治療

血液中の血糖や悪玉（LDL）コレステロール、中性脂肪が高いと血液が流れにくくなったり、血管の内側に付いて動脈硬化を進め、脳卒中のリスクが高くなります。早めに受診や治療をして生活習慣を見直しましょう

③1日2リットの水分を取る

水分が不足すると、血管内の血液が濃くなり、脳梗塞のリスクが高まります。お茶や水、牛乳などで水分を補給しましょう

④たばこやアルコールは控えめに

たばこを吸うと、血管が収縮し、血圧が高くなり、たばこの有害物質が血管を傷つけ動脈硬

⑤急激な気温差を避ける

暖かい部屋から寒い場所に移動すると血圧が急激に上がり、血管に負担がかかります。トイレや廊下にも暖房をつけるなど、気温差が大きくならないように配慮しましょう

⑥十分な休養とストレス解消

脳や体の緊張状態が長く続く

もしかして脳卒中？

こんな症状はすぐ受診を！

- ①言葉が出てこない
- ②ろれつが回らない
- ③顔半分や左右どちらかの手足がしびれたり、力が出ない
- ④急に頭が激しく痛む
- ⑤ひどい目まい
- ⑥目が見えにくくなる（片方の目が見えにくい、物が二つに見える）
- ⑦意識がもうろうとする

⑦早く気づいて、すぐ受診！

と、血圧が上がると脳卒中のリスクも高くなります。6時間程度の十分な睡眠の確保や、気分転換を心掛けましょう

脳卒中は、治療が遅れるほど合併症が残ったり重症化します。脳卒中の前触れ症状があったら、ためらわずに救急車を呼びましょう。受診の時は「いつ、どこで、どんな状況」を医師などに的確に伝えましょう



並べたドミノがうまく倒れ笑顔を見せる児童ら

みんなで協力しドミノに挑戦

教育委員会は12月15日、アズビィ 楽習センターでたのはたっ子わんぱくランド「チャレンジ・ザ・ドミノ」を開きました。

参加したのは田野畑小の児童13人。講師の陸中山田青少年の家の齋藤剛さんから、ドミノの基本的な並べ方や曲線の作り方などを学び、3グループに分かれてドミノに挑戦しました。

早野春惺くん（1年）は「少し失敗したけど、みんなで協力して楽しくできたので良かったです」と笑顔を見せていました。

熱演に会場からは大きな拍手

第49回田野畑村歳末たすけあい演芸会（村社会福祉協議会主催）が12月2日、アズビィホールで開かれました。

歳末恒例の演芸会には、村内や岩泉町などから集まった個人や団体のボランティア出演者16組が出演し舞踊や歌声などを披露。約250人の観客は、出演者の熱演に大きな拍手を送っていました。

田野畑自治会（佐藤正明会長）の演劇は「うら・しまたろう」。方言を使った劇に会場からは笑い声があふれていました。



会場を沸かせた田野畑自治会の演劇「うら・しまたろう」

大きな声で安全運転呼び掛け

村、交通安全協会田野畑支会、村老人クラブ連合会、岩泉警察署など約30人が12月3日、道の駅たのはたで交通安全キャンペーンを実施しました。冬の交通事故防止県民運動に合わせて行ったもので、国道45号を宮古方面に向かう車のドライバーに、たのはた牛乳や啓発用品などを配布し、交通事故の防止を呼び掛けました。たのはた児童館の小松山涼楓ちゃん（5）は「安全運転をお願いします」と大きな声でドライバーに呼び掛けていました。



たのはた牛乳などを手渡し安全運転を呼び掛ける小松山涼楓ちゃん



固まった豆腐を丁寧に水につける児童

児童が大豆を使って豆腐作り

田野畑小（野中光男校長・児童157人）の3年生16人が11月22日、豆腐作りを体験しました。

児童は村食生活改善推進員団体連絡協議会の会員や保護者から作り方を教わりながら、豆腐作りに挑戦。黄大豆、青大豆、黒大豆を使って三色の豆腐を作りました。

黄大豆は、3年生が種を植え自分たちで育てた大豆。上机愛琉君は「難しかったけど豆腐の形になって良かったです。おいしかったです」と笑顔を見せていました。



村の森林位置図を見ながら意見を出し合う委員ら

持続可能な林業経営に向けて

村は11月26日、田野畑村の新たな森林システム推進会議を村役場で開きました。

会議には、宮古農林振興センター岩泉林務出張所の砂子田博所長や村森林組合の熊谷吉秀組合長ら8人の委員が出席。アドバイザーとして富士大の岡田秀二学長が参加しました。会議では、事務局が村の森林や林業の現状について説明し、委員が意見を出し合いました。

村は今後、会議を重ね、持続可能な林業経営を展開していく予定です。

回転ずしに笑顔で手を伸ばす

特別養護老人ホームリアス倶楽部の入所者の皆さんが12月6日、同施設で回転ずしを堪能しました。

回転ずしは、入所者に喜んでほしいとリアス倶楽部が企画。同施設で食事を提供する日清医療食品が機械を持ち込み、マグロやサーモンなどを握りました。皆さんは、笑顔で回転ずしに手を伸ばしていました。

北川正和さん（77）は「久しぶりにすしを食べてとてもおいしかった」と大変満足した様子でした。



笑顔ですしに手を伸ばす北川正和さん㊦



吉田 健太
(大芦)



佐藤 凛
(羅賓)



奥地 陽菜里
(尾肝要)



三浦 陽弥斗
(羅賓)



神山 葵咲
(西和野)



深渡 志帆
(羅賓)



佐藤 ひなた
(田野畑)



金野 桜奈
(浜岩泉)



砂森 遥斗
(羅賓)



高橋 和希
(田野畑)



野崎 莉愛
(西和野)



下田 結梨
(西和野)



小野 隼太郎
(菅窪)



小長根 健太
(机)



北川 楓花
(菅窪)



佐々木 心陽
(西和野)



阿部 こはる
(羅賓)

虫歯ゼロピカピカ3歳児

村は12月13日、本年度の「歯の健康優良児」を表彰しました。表彰を受けたのは3歳児健診で虫歯の無かった17人。近藤貴樹歯科診療所長が表彰状と記念メダルを贈りました。子どもたちは受賞を喜びながら「これからも歯磨きを頑張ります」と誓っていました。

元プロ選手から田中生が学ぶ

日本プロ野球機構では12月13日、田野畑中(石川健校長、生徒73人)で東日本大震災復興支援事業を行いました。元プロ野球ソフトバンク投手の江尻慎太郎さん(41)が、1、2年生とボール投げや講演を通し交流。講演では、自身がプロ野球選手になるまでの経験などを基に「夢に向かって努力することの大切さ」を伝えました。坂本崇さん(1年)は「諦めず努力する事の大切さを学んだ。部活動などに生かしていきたい」と意気込んでいました。



笑顔で記念撮影する江尻慎太郎さん上段④と田野畑中の1、2年生



絵本の読み聞かせを真剣に聞く園児

ブルズ選手震災の教訓伝える

バスケットボール男子Bリーグ3部(B3)の岩手ビックブルズの選手が12月11日、若桐保育園(鈴木康子園長、園児53人)で絵本の読み聞かせを行いました。

東日本大震災の実話を基にした絵本「はなちゃんの はやあるき はやあるき」をビックブルズの川島浩平選手と鈴木友貴選手が読み聞かせ、園児は真剣な表情で聞き入っていました。最後は園児が大きな声で「わかぎりほいくんえんのテーマ」を合唱。感謝の気持ちを伝えました。

流れ星に大きな歓声上がる

教育委員会は12月13日、アズビィ楽習センターでほしぞら観察会を開きました。

講師は、前教育長の巖岩敏雄さん(65)＝宮古市＝。参加した村内の児童ら16人は室内で、冬に見れる星座やふたご座流星群の見つけ方の説明を受けた後、外に出て星座を観察しました。

参加者は、望遠鏡を使ったり寝転んだりして星を観察。流れ星が見えると参加者から「すごい」「今、見えた」など、大きな歓声が上がっていました。



満天の星空を見上げる参加者ら

お知らせ

募 村営長嶺牧野の従業員募集

村産業開発公社では、村営長嶺牧野で働く従業員を募集します。申し込み方法など詳しくは問い合わせてください。

◆業務内容…村内の畜産農家から預かった牛の管理、作業機を使つての飼料生産※作業に必要な免許や資格の取得支援あり

◆資格…普通自動車免許（AT 限定不可）所持者

◆勤務場所…村営長嶺牧野

◆給与
【正社員】…月給16万2千円～
【正社員以外】…日給7,500円～

◆加入保険など…雇用、労災、健康、厚生

◆休日…週休2日（シフト制）

◆申し込み・問い合わせ先…村産業開発公社（☎34-2080）

知 調理師業務従事者届の提出を

調理業務に従事する調理師は、2年ごとに調理師業務従事者届の提出が義務づけられています。12月31日現在の状況を就業地を管轄している保健所に届け出てください。

詳しくは岩手県のホームページを確認するか問い合わせてください。

◆届け出が必要な人…次の①か②で調理の業務に従事している調理師

①…学校、病院、事業所、介護老人保健施設など、飲食物を供与している施設

②…飲食店営業、魚介類販売業、総菜製造業

◆提出期限…1月15日(火)

◆問い合わせ先…宮古保健所（☎0193-64-2218）

知 B型肝炎訴訟の電話相談会

B型肝炎被害対策東北弁護団の弁護士がB型肝炎訴訟についての電話相談に無料で応じます。

◆日時…1月21日(月)

午前10時～午後7時

◆対象…B型肝炎患者または、その家族（患者が亡くなっている場合はその相続人）

◆電話相談…☎022-721-1091

☎022-721-1092

◆問い合わせ先…B型肝炎被害対策東北弁護団事務局（☎0120-76-0152）

知 放送大学オープンキャンパス

放送大学では、オープンキャンパスを開催します。

放送大学はテレビやインターネットで授業を行う通信制の大学です。

◆日時…1月11日(金)、12日(土)、2月8日(金)、9日(土) いずれも午前10時～11時30分

◆場所…放送大学岩手学習センター（盛岡市）

◆申し込み…不要

◆問い合わせ先…放送大学岩手学習センター（☎019-653-7414）

募 自衛官候補生を募集しています

防衛省では、自衛官候補生（任期制自衛官）を募集しています。申し込み方法や試験の日程など詳しくは問い合わせてください。

◆募集職種…自衛官候補生

◆資格…18歳以上33歳未満の男女

◆問い合わせ先…自衛隊宮古地域事務所（☎0193-63-3881）

知 ノロウイルス食中毒に注意

秋から冬にかけて多く発生するノロウイルス食中毒の発生を未然に防止するため、次のことに気を付けましょう。

①加熱が必要な食品は、中心部までしっかり加熱する

②食品取扱者や調理器具などからの二次汚染を防止する

③トイレの後や調理する時、食事の前にはよく手を洗い、清潔なタオルなどで拭く

④嘔吐（おうと）物や糞便などの汚物は適切に処理する

◆問い合わせ先…宮古保健所（☎0193-64-2218）

知 精神保健相談窓口を設置

ストレスやひきこもり、うつ状態、不眠や不安が続く、物忘れなどの悩みに専門の医師が応じます。

◆日時…1月22日(火)

午後1時30分～

◆場所…宮古保健所

◆対象者…精神科や心療内科を受診したことがない人

◆申込期限…1月18日(金)

◆申し込み・問い合わせ先…宮古保健所（☎0193-64-2218）、健康福祉課（☎33-3102）

知 岩手芸術祭総合フェスティバル

◆日時…1月20日(日)

午後1時～3時

◆場所…宮古市民文化会館

◆出演団体…菅窪鹿踊・剣舞や県内芸術文化団体など

◆入場料…無料

◆問い合わせ先…岩手県芸術文化協会（☎019-626-1202）

知 村消防団出初め式を行います

出初め式は、消防の仕事始めの行事で、新春恒例行事の一つです。地域防災の要である消防団へのご声援をお願いします。

◆日時…1月13日(日)

午前10時～11時30分

◆場所…臨時防災ヘリポート
※分列行進は、10時50分から臨時防災ヘリポートで行います

◆問い合わせ先…消防署田野畑分署（☎34-2100）

募 パンづくり教室を開催します

◆日時…1月12日(土)、14日(月)

いずれも午前10時～11時30分

◆場所…アズビィホール調理室

◆内容…フライパンを使ったあんパン作り

◆費用…1回1,800円

◆持ち物…エプロン、タオル、保冷バック、保冷剤

◆申込期限…開催日の3日前

◆申し込み・問い合わせ先…たのはた村のパン教室（☎090-4098-8952）

募 ピラティス教室を開催します

◆日時…1月23日(水)、30日(水)

いずれも午後6時30分～7時30分

◆場所…アズビィ楽習センター

◆内容…マットピラティス

◆参加費…1回1,000円※小中学生無料

◆持ち物…マット、飲み物、タオル※マットが無い人は要相談

◆申し込み・問い合わせ先…田野畑すまいるピラティス（☎080-6002-6262、✉smile.pilates.mari@gmail.com）

人口と世帯

12月1日現在（ ）は前月比

人口 3,437人（+5）

男 1,706人（+3）

女 1,731人（+2）

世帯 1,436世帯（+4）

火災

（11月21日～12月20日）

火災の【今月】0件

発生件数【今年】2件

無火災の連続記録

（12月20日現在）194日

知 相続登記の登録免許税を免税

土地の相続登記で、登録免許税が免税される場合があります。

詳しくは盛岡地方法務局のホームページを確認するか問い合わせてください。

◆対象

①相続で土地を取得した人が相続登記をしないで亡くなった場合に、亡くなった人の名義とする相続登記

②田野畑村の土地で不動産価額が10万円以下の相続登記

◆問い合わせ先…盛岡地方法務局宮古支局（☎0193-62-2337）

知 秋川雅史コンサートを開催

◆日時…1月25日(金)

午後6時30分～

◆場所…宮古市民文化会館

◆出演…テノール歌手 秋川雅史さん、バイオリニスト 川井郁子さん

◆入場料…2千円

※前売り入場券が完売した場合、当日入場券の販売はありません

◆問い合わせ先…宮古市教育委員会文化課（☎0193-65-7526）

知 無料法律相談のお知らせ

◆開催日…1月10日(木)、17日(木)、24日(木)、31日(木)

◆時間…午前10時～午後3時

◆場所…宮古市役所本庁舎1階

◆問い合わせ先…宮古市市民相談室（☎0193-62-2111）





キラリ 田野畑の人

村で輝く
人を紹介

Vol. 1

瑞宝双光章授章
畠山 雅洋さん



Profile

はたけやま・まさひろ

昭和32年6月田野畑村生まれ。岩泉高校卒業後、51年に航空自衛隊入隊。平成24年退職。元2等空佐。菅窪在住。61歳。

入 隊して最初の勤務地は三沢基地。実家から近い場所を希望した。三沢基地では、航空機への燃料の補給業務などに従事した。

34歳の時に、幹部候補生試験の受験を決意。幹部候補生になるための受験資格は35歳

「自衛官の仕事は体力的につらいことも多く、正直、定年まで勤められるとは思っていなかった」と畠山さんは感慨深げに話す。

畠山さんは昭和51年に航空自衛隊に入隊。青森県の三沢基地や秋田県に加茂分屯基地などで勤務し、山田分屯基地まで36年間、自衛官として国防に身をささげた。

11月3日、警察官や自衛官など、危険性が高い業務に尽力した元公務員を対象とする危険業務者叙勲で瑞宝双光章を授章した。

「東」日本大震災の災害派活動を見た被災地の子どもが『大きくなったら、自衛隊に入りたい』と言ってくれたそれが活動中一番うれしかった」と震災当時を振り返るのは畠山雅洋さん。

まで、最後のチャンスだった。畠山さんに受験を決意させたのは妻の花子さん（故人）。「頑張って挑戦してみたら」その一言が背中を押した。それから6カ月間、仕事をしながら試験勉強に打ち込んだ。当時の睡眠時間は1日2時間。努力のかいあって見事試験に合格し、その後、異例の早さで2等空佐まで昇任した。

最後の勤務地となった山田分屯地。配属された翌年に東日本大震災が発生した。

「大きな地震でただ事ではないと思った。沿岸部を見たときはあぜんとした」と発生時の心境を振り返る。

災害派遣では、第13次災害派遣隊長として、自治体や警察、消防などと連携し、捜索活動や炊き出し、パトロールなどで被災地を支援した。

現 在は実家で母との2人暮らし。病院への送り迎えや畑仕事を手伝いながら、母との時間を大切にしている。

「仕事をしている時は実家にあまり帰れず、一人暮らしの母にたくさん心配をかけた。これからたくさん親孝行をしていきたい」と笑顔を見せた。



パティシエになって みんなを笑顔にしたい

私はお菓子作りが大好きです。きっかけは、お母さんからプレゼントされたお菓子作りの本。休日はお母さんと一緒にドーナツやチーズケーキを作っています。家族が「おいしい」と喜んでくれると、とてもうれしくなります。夢はパティシエになることです。私のお菓子を食べた人が笑顔になってくれるパティシエになりたいです。

佐々木 紗良さん
ささき・さら 田野畑小6年



CM大賞の審査会でインタビューに答える高木智彦さん

ふるさとCM大賞が、12月22日に放送されました。私がCMの制作に携わるのは3回目。今回はサッパ船アドベンチャーズをテーマに製作しました。CMの制作では毎年、何を題材にするかを考えることから始まり、撮影、編集と作業を進めていくと田野畑村の魅力などを再認識できます。さらに、新しい発見もたくさんありました。

CMは年間30回、岩手朝日

テレビで放送されます。岩手朝日テレビのホームページでも見られるので、たくさんの人に見て頂けると嬉しいです。私が平成28年6月に、地域おこし協力隊として田野畑村に来てから、早いもので2年半が過ぎました。地域おこし協力隊の任期は3年なので、今年の5月末で任期が終了します。

田野畑村では、初めて経験することがたくさんありました。田野畑村で迎えた初めての冬は、雪かきや雪道での運転など、初めて経験することの連続でとても大変でした。冬も3度目を迎えると、雪が降っても少し余裕が出て、自分なりに田野畑の人として生活できているのかなあと感じています。

それでもまだまだ雪道は恐る恐る運転しています（笑）。

たのはた暮らし

No.25



高木智彦さん

広報クイズ

問題の答えをはがきに書いて、役場政策推進課に1月22日までにお送りください。正解者の中から抽選で3名様に、タノくんキーホルダーが当たります。



Q 12月1日現在、村内の亥年生まれは何人？

- A) 366人
B) 266人
C) 226人

■前号(12月号)の正解
Q1→A

■先月当選者(敬称略)
大澤 真帆(菅窪)
佐々木 来樺(甲地)
山崎 美優(田野畑)

おめでた おくやみ

〔平成30年11月届け出分〕
(一部敬称略)

■安らかに ～お悔やみ～
三 澤 ハ ル(101) 沼 袋
小松山 ナ ヨ(91) 田野畑

※この欄に掲載してほしくない人は、届け出のとき、戸籍係の窓口申し出てください

「田野畑むらづくり基金」への寄付状況

(12月19日現在)

寄付金総額	6046万9008円 920件(村内132件、県内210件、県外578件)
取り崩し額	1627万4050円
基金残額 (運用益を含む)	4427万8539円

「田野畑むらづくり基金」の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。政策推進課(☎34-2111 内線62)までご連絡ください。

役立ちカレンダー

期間：1月1日(火)～1月31日(木)

月 日	行 事	場 所	時間	問い合わせ先
1月8日(火)	健康相談・健康講話	保健センター	10:00～11:00	健康福祉課(内線56)
10日(木)	おやこの食育教室	保健センター	10:00～13:00	健康福祉課(内線59)
	リラックスかふえ	保健センター	10:00～11:40	健康福祉課(内線56)
13日(日)	村消防団消防出初め式	臨時防災ヘリポート	10:00～11:30	消防田野畑分署(☎34-2100)
16日(水)	乳児健診	保健センター	12:00～15:30	健康福祉課(内線51)
23日(水)	乳児相談	保健センター	9:00～12:00	健康福祉課(内線58)
26日(土)	家庭教育学級「おうちパン教室」	アズビィホール	9:30～12:00	教育委員会(内線24)
31日(木)	村民税4期 納期限			総務課(内線31)
	国民健康保険税8期 納期限			総務課(内線34)
	介護保険料8期 後期高齢者医療保険料7期 納期限			生活環境課(内線21)

役場(代表)☎34-2111 / 総務課税務・会計班☎34-2112 / 地域整備課☎34-2113 / 生活環境課☎34-2114
教育委員会☎34-2226 / 医科診療所☎33-3101 / 歯科診療所☎33-3100 / 健康福祉課☎33-3102

はまなす号巡回カレンダー

◆はまぎくコース(羅賀・机・田野畑方面)

月 日	場 所	時 間
1月22日(火)	平井賀郵便局	9:35～9:50
	グループホームつくえ付近	10:10～10:25
	田野畑郵便局	10:45～11:00

◆おきなぐさコース(沼袋方面)

月 日	場 所	時 間
1月23日(水)	産直プラザ尾肝要	9:50～10:05
	リアス倶楽部付近	10:10～10:25
	沼袋郵便局	10:30～10:45

◆問い合わせ先…教育委員会(☎34-2226)



村長コラム

第52回



○地域の魅力は皆さんの笑顔

人口の変動には生まれた方と亡くなった方の差による「自然増減」と、転入者数と転出者数の差による「社会増減」の二つの側面があり、出生数が多い場合は自然増となり、転入数が多い場合は社会増となります。

国土地理協会が発行した「住民基本台帳人口・世帯数表」によると、平成29年中の「社会増減率」で、本村は県内で7番目(△0.14%)となっています。平成25年は32番目だった本村が、上位10番以内となりました。

地域の魅力は、自然景観もその一つではありますが、一番は皆さんの笑顔だと思います。誰にも分け隔てなく笑顔で接することが、人を引き付けると思います。村民同士はもちろんですが、村を訪れた人にも笑顔で接してみてください。村への移住・定住は皆さんの笑顔から始まると思います。

田野畑村長 石原 弘

みんなのひろば

① 佐藤キクさんの似顔絵ありがとうございます



山崎 美優^{みゆ}(田野畑)

② 佐藤キクさんも喜んでいと思います



大澤 真帆^{まほ}(菅窪)

③ たくさんプレゼントももらえたかな



佐々木 来樺^{らいか}(甲地)

年々、1年が過ぎるスピードがアップしているような気がしてなりません。今年は特に、その早さを感じました。

毎年この時期になると思うこと「エーもう12月ハヤー」です。今年1年、可もなく不可もなく過ぎたと思います。

ものすごくいいことも、ものすごく悪いこともなかったなあ。特に病気もしなかったし。可もなく不可もなくあった事は、とっても喜ばしいことなのか？

平成最後の師走もあと少し。超焦る。

上山 明美^{あけみ}(田野畑)

いつもお便りありがとうございます。私も1年間、病気もけがもせずに、可もなく不可もなく過ごす事ができました。来年は少しでも可が多いといいなあと思います(広)

広報の感想や日ごろの出来事、イラストなどをはがきに書いて送ってください。スペースが許す限り、ここで紹介したいと思います。

◆投稿するときの注意：

① はがきの表には：住所、氏名、年齢、電話番号を書いてください。ペンネームや匿名での掲載も受け付けます

② はがきの裏には：イラストや日ごろの出来事、感想などを書いてください

③ 営利・政治的活動を目的としたものや、特定の個人・団体を中傷するものは掲載できません

④ 感想など、長い文章の場合、一部添削させていただく場合があります

◆宛先・問い合わせ先：〒0281-8404 田野畑村田野畑1-43-1 田野畑村役場 政策推進課(☎34-2111 内線65)



せんじゅ
山根 千寿くん (2歳2カ月)
成一さん・裕子さん＝羅賀＝

お母さんからのひとこと

見た目はおっとりですが、内に秘めた男らしい部分がある…。多分(笑)。顔も行動もゆるキャラです。いつまでもゆるキャラのまま、誰からも愛される人になってね。

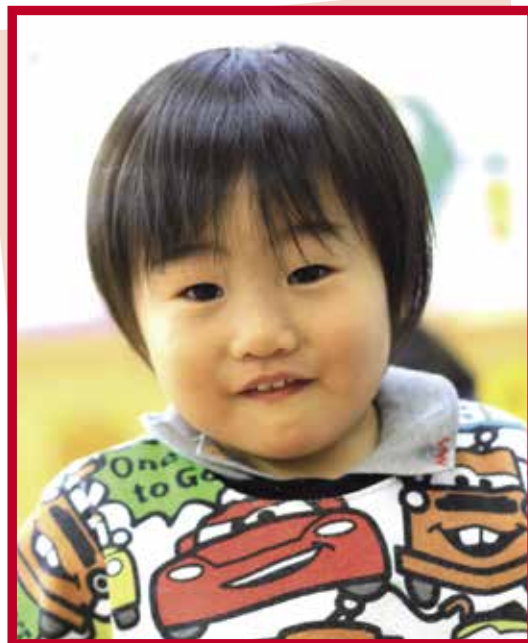
わが家の
アイドル



えーす
川畑 瑛栖くん (2歳1カ月)
達さん・幸子さん＝羅賀＝

お母さんからのひとこと

お兄ちゃんたちが大好き。性格は、恥ずかしがり屋でマイペース。時々、スイッチが入るとスピーディーになります(笑)。お兄ちゃんたちと仲良く、誰からも愛される人になってね。



編集ごぼれ話

新年あけましておめでとうございます。昨年は、取材へのご協力ありがとうございました。今年もよろしく願います▼2019年は亥年。亥年生まれの性格を調べてみると、男性は、「イノシシのごとく、猪突(ちよとつ) 猛进という言葉が似合う真つすぐな性格。平和主義者の一面を持っている」女性も、「周りを明るくするような人が多い」とされている▼実は私も亥年生まれ。「猪突猛进」ではなく、平和に暮らしたいと思います。(政策推進課 佐々木 歩)

成長の記念に、お子さんの写真を掲載しませんか。対象は村内に住所がある1歳～3歳くらいのお子さん。かわいい笑顔で、村の皆さんに元気を届けてください。

掲載を希望する人は、役場政策推進課広報担当(☎34-2111 内線65)まで連絡をお願いします。掲載希望者が多数の場合は、初掲載のお子さんを優先します。

